

♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡
♡ お知らせコーナー ♡
♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡♡

善意銀行

11月17日 預託者 石丸ツタエ氏 金5万円 亡夫 一道様の香典返しとしてありがとうございました。

12月 1日 “ 赤瀬ミツノ氏 金5万円 亡夫 収様の香典返しとしてありがとうございました。

スポーツの結果

11月23日(火) 徳山市陸上競技場で第4回一輪車選手権徳山大会が開催され、大津島小の児童も参加し良く頑張り好成績を上げました。

スプリント(3年生の部) 2位冷泉康正、14位赤瀬千恵

“ (4年生の部) 19位安達真理子

“ (5年生の部) 3位田村友和、9位河島 潤、21位赤瀬美香

“ (6年生の部) 5位石田綾子、8位冷泉真理子

スラローム(5年生の部) 16位赤瀬美香、

“ (6年生の部) 3位冷泉真理子、5位石田綾子

奉仕作業

11月28日(日) 交通安全協会大津島支部では会員による市道三石～天浦間の草刈り奉仕作業を早朝より行いました。又同日、コミュニティ・観光協会では砲台山登山道の草刈り作業を行いました。見違える様に綺麗になりました。参加された皆さんご苦労様でした。

消防分団長の異動

12月1日から消防団馬島分団長に古城又男さんが就任されましたので宜しくお願いします。

編集だより

必ず読んで下さい。♡

毎月一回お届け出来るように頑張ります。

楽しい紙面にしたいと思います。

投稿、ご意見等お寄せ下さい。

潮流

第 9号

平成5年12月5日発行
大津島地区コミュニティ推進協議会

同和問題を考える集い

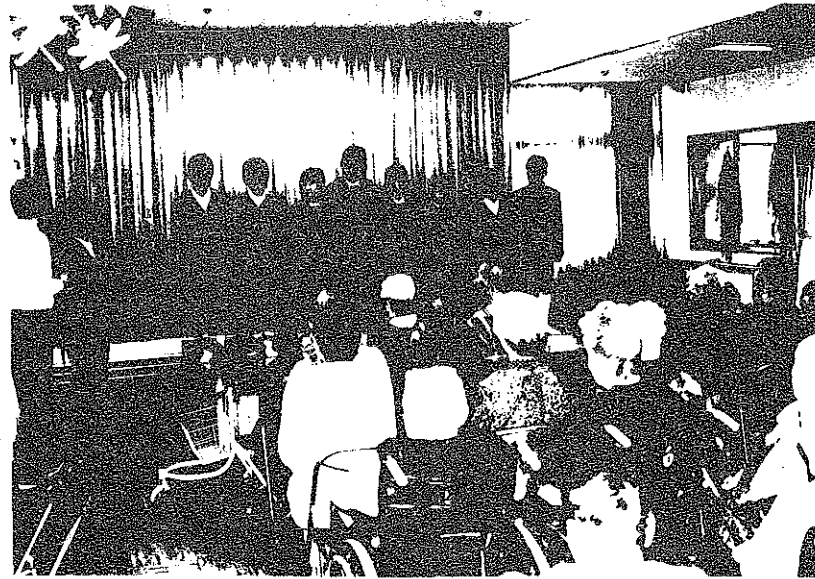
11月21日(日) 大津島中学校体育館を主会場に「大津島地区同和問題を考える集い」が開催されました。この集いは地域の同和問題に対する正しい理解と認識を深めようといわれているもので、当日は生憎の雨降りでしたが沢山の人々が参加し、小・中学校の授業参観、児童・生徒の作文発表、講演の順に行われました。

講演では「同和問題の現状と今後の課題」と題して前防府市右田公民館長宮澤先生が、「同和教育とはわけの分からない勉強である」知っている者は知っている、答えの出ている問題をなぜ巻き返し・繰り返し勉強しなければならないのか、「そーは言ってもー」これを打ち破るのが究極のねらいである、日常生活における偏見・差別、差別される側に立って差別する人を見つめなければいけない、「この会場から帰るときには、各自が質的に変化(向上)した状態になって帰ってもらいたい」と話される先生のお話に参加者は感銘を受けるとともに、心に期するものがあつたようです。



老人施設慰問

大津島小・中学校の恒例行事の老人ホーム慰問は、11月25日に中学校生徒と小学校5・6年生が鼓園を慰問し、お年寄りと話合ったり、合唱・早口言葉を披露する等してお年寄りから大変喜ばれました。又、馬島婦人会も11月29日に鼓園と岐山寮を訪れ唄と踊りを披露し、沢山のさつま芋や大根・ミカン等の慰問品を贈りました。



海岸保全事業

かねてから要請していた、馬島海岸保全工事の概要説明が11月19日に馬島公民館で行われ、県・市関係者と地元関係自治会長・漁協支部長等が集い協議しました。それによると、ふれあいセンターや護岸保全のため道越え裏延長300メートルの海岸を6億円の経費で平成6年度から継続事業、3対1の勾配で階段的に自然との調和を考えた工法で着工の意向でした。地元では出来るだけ浜を潰さないよう急勾配で計画すること・早期に着工すること等を強く要望しました。

大腸がん検診説明会及び容器酉記付

大腸がんは、わが国でも最近増え続けているがんの一つで、21世紀には、がん死亡の第1位になるのではないかとされています。しかし、ほかのがんと同じように、早期に発見すれば治る病気です。

検査は指定の容器に少量の便を採取して、便の中の潜血反応を見る、大変に簡単なものです。ぜひ、この機会に検診を受けられるようお勧めします。

実施月日 平成6年1月24日(月)

場所と時間 大津公民館(9:50~10:30)・大津島支所(11:00~11:40)・馬島公民館(13:30~14:30) ※詳しいことは市健康管理課(☎22-8553)へ

ポテトでふっくら、笑顔でRUN!

第4回ポテト健康マラソン大会は12月5日(日)3キロと11キロメートルに420人が参加して午前11時30分に大津島小学校前をスタートし健脚を競いました。開会式では大津島小の児童が元気良く選手宣誓する等地元からの参加もあり大会を盛り上げました。3キロメートルには今年からファミリーの部が設けられ親子で楽しそうにマラソンを楽しむ様子も見られました。参加者は美しく紅葉した木々と潮風の中を沿道からの温かい声援に励まされ全員元気にゴールしました。会場では、島特産のさつまもで作られたイモ汁のサービスや海産物等のバザーが行われ、中でもせと貝・サザエのつぼ焼きは好評で瞬間に売り切れたようです。

閉会式には沢山の賞品が用意されており、賞品が渡される度に盛んな拍手が送られ、大会の目玉ポテト大賞の当選者が発表されると会場からひととき大きな歓声が上がりました。心地よい汗と笑顔が島に満ち溢れた、初冬の日でした。この大会の準備・運営に当たられた役員の方のご苦労様でした。

